

# UDの視点でこれからの施設について考える ～誰もが使いやすい施設とは？～

私たちは日ごろから様々な施設を利用しています。みなさんは、「使いにくいな」「案内が分かりにくいな」などの感想を持ったことはありませんか？

現代社会は、超高齢化社会と言われていますが、子どもから高齢者、また障がいを持った方や妊婦さん、さらには外国の方など様々な人がいます。そんな、いろいろな立場の人、一人ひとりが使いやすいと感じる施設が必要なのではないでしょうか。「誰もが使いやすいこと、住みやすいこと」これがUDの考え方です。

このたび、東京オリンピックパラリンピックに向けて、スポーツ施設のアクセシビリティの調査をされ、「日本財団パラリンピック研究会 vol.2 別冊」を作成された東洋大学の川内美彦先生をお招きし、調査をもとに、UDの視点をふまえ、これからの施設に大切なことについてお話いただきます。みなさん、ぜひご参加ください。



**日時：平成 27 年 8 月 6 日（木） 19：00～20：00**

**場所：コラッセふくしま 5階小研修室**

**講師：東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科教授  
川内美彦氏**

### 講師プロフィール●

#### 川内美彦氏

東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科教授  
一級建築士。工学博士。

だれにも使いやすく、安全なまちづくりについて発言している。

また「福祉」という視点ではなく、●講障害のある人の社会への  
関わりを権利として確立していくための活動を展開している。

2000年、「ロン・メイス 21世紀デザイン賞」受賞。

著書「ユニバーサル・デザインの仕組みをつくる」学芸出版社（2007/8）

「ユニバーサル・デザインーバリアフリーへの問いかけ」学芸出版社（2001/4）

「バリア・フル・ニッポンー障害を持つアクセス専門家が見たまちづくり」現代書館（1996/11）  
他多数。



\*\*\*\*\*

●参加申し込み ※下記について記入の上、この用紙を下記の連絡先までFAXしてください

<b>氏名</b>	
<b>連絡先（TEL）</b>	

**\*締切 8月3日（月） \*参加費は無料です！**  
**\*連絡先 NPO法人 ユニバーサルデザイン・結**  
**TEL：024-528-9981**  
**FAX：024-528-9982**



主催：特定非営利活動法人 ユニバーサルデザイン・結

